

令和8年度 ホームズ中央 利用者満足度アンケート 結果報告

12名の声から描く、これからの「当たり前」の日常」

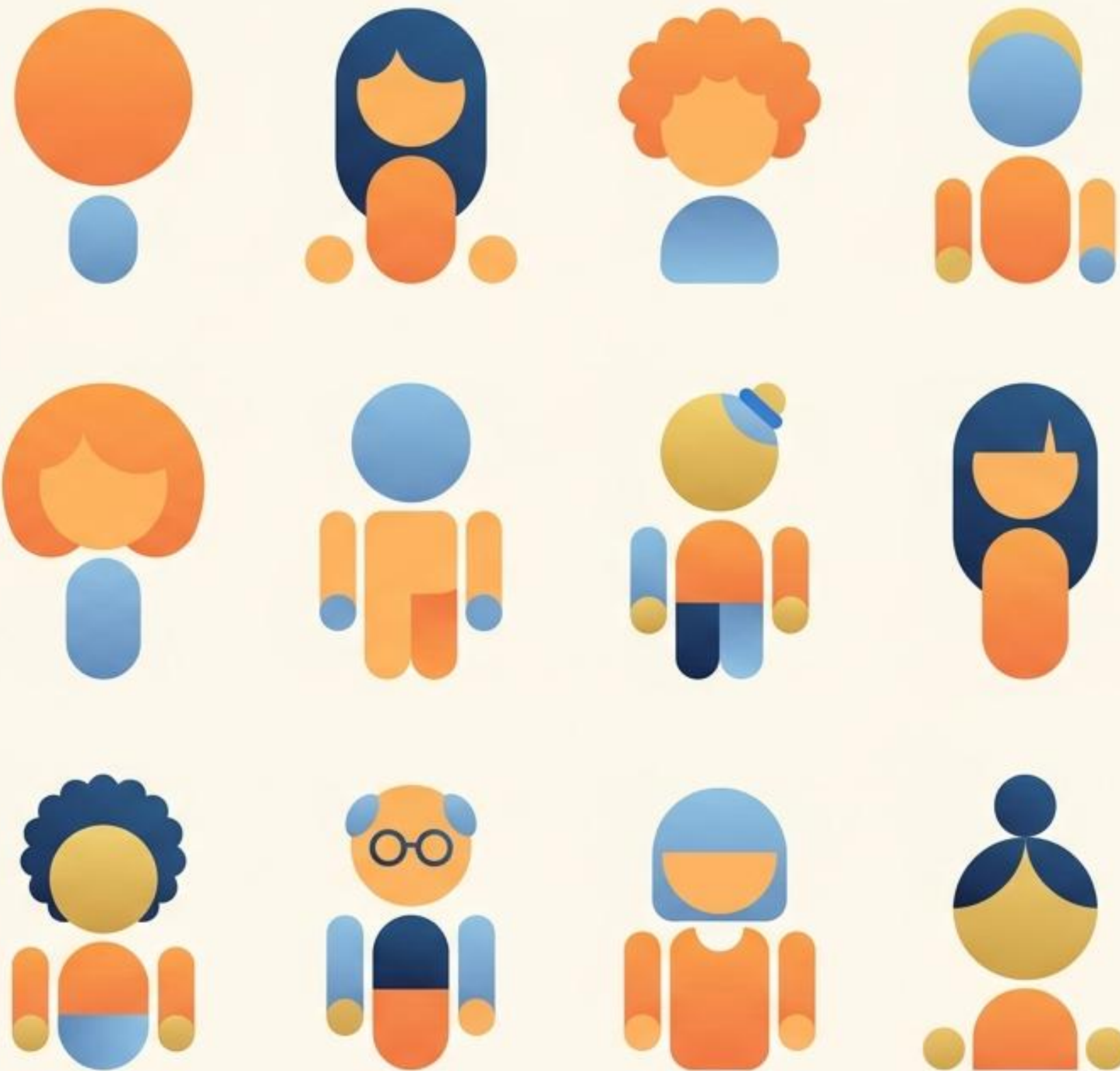
令和8年7月
ホームズ中央 施設長

調査概要：私たちの ケアを支える12名の声

対象者: グループホーム「ホームズ
中央」利用者 12名

実施時期: 令和8年6月12日
提出締切

目的: 今の生活の満足度を把握し、
これからのサービス向上・個別支援
計画に活かすこと。



全体的な満足度：全員が「よいところ」と評価

100%

Q12 「グループホームはあなたにとって『よいところ』だと思いますか？」
に対し、回答者全員（12名）が肯定的な回答。

日々のスタッフの献身的なサポートが、利用者全員の「安心できる居場所」として
結実しています。まずはこの素晴らしい成果を共有しましょう。

満足度を支える3つの柱（ホームの強み）



柱1:
日々の喜び
「食事」



柱2:
尊厳の保護
「プライバシー」



柱3:
納得のプロセス
「説明と同意」

この3点が、ホームズ中央における生活の質（QOL）の確固たる基盤となっています。

データが示す、揺るぎないケアの質

食事 (Meals)

Q1「ごはんはおいしいですか」－
日々の楽しみが確実に提供されている。



プライバシー (Privacy)

Q5「ほかの人に知られたくないことを
ひみつにしてくれますか」－
高い信頼関係。スタッフの倫理観への評価。



説明・納得感 (Explanation)

Q11「話を聞いて、一緒にきめて、わかり
やすく説明してくれますか」－
個別支援におけるコミュニケーションの丁寧さ。





100%の満足を、さらに深めるために

全体的な満足度は非常に高いものの、アンケートの細部や「生の声」には、日常の中にある小さな「摩擦（フリクション）」や「叶えたい願い」が隠されています。

令和8年度 ホームズ中央 利用者満足度アンケートの結果とこれからの取り組み

みなさんの大切な声から、もっと素敵なホームへ



アンケートでわかったこと



「ごはんが美味しい！」
「毎日のサポートが助かる」
という嬉しい声をたくさん
いただきました。



一方で、「スタッフの話し方・
命令するような言い方」につい
て、直してほしいという大切な
ご指摘がありました。



みなさんの「やりたい」を叶えます



「うすいパーカーが
ほしい」

「部屋の壁紙をかえたい」
「TVを大きくしたい」



面談のときにしっかりお話を聞いて、
みなさんの希望をできるだけ
かなえるお手伝いをします。

外出とお家への帰宅について

「土日は家に帰りたい」「ヘルパーさんとお出かけしたい」



ご本人と、ご家族の気持ちやご都合を大切にします。
みんなでよく相談しながら、できるだけ希望にそえるようにサポートします。

楽しい行事をこれからも続けます！

「カラオケが楽しい、
もっと回数を
増やしてほしい！」



誕生日会、カラオケ、ボウリングなど、みんなで楽しめ
る行事の回数をこれからも増やしていきます！

スタッフからのお約束



アンケートで、「職員によって言うことがちがう」「きつい言い方をする人がいる」という声がありました。みんなが安心してすごせるように、職員どうしでよく話し合ったり、やさしく話すように気をつけます。このアンケートの結果は職員みんなで共有して、会議でもときどき見直ししながら、もっとよい対応ができるようにしていきます。

12名の声を、これからの「**当たり前**の日常」へ



全員が『**よいところ**』と答えてくれた**誇り**を胸に。
私たちはこれからも、一人ひとりの小さな声に耳を傾け、
より安心で自由なホームズ中央を共につくっていきます。